



2022年3月27日

エンタント各位

ホンダモビリティランド株式会社  
鈴鹿サーキット レース事務局

## 新型コロナウイルス感染予防対策について

平素より鈴鹿サーキットをご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染予防について、エンタントの皆様の安心・安全確保の観点から当サーキットでは下記の対応を行って参ります。ご理解と、ご協力のほどお願い申し上げます。

### 記

#### 【お願い事項】

##### 1. パドック入場について

パドック入場につきましては、以下の通りの運用とさせていただきます。

#### 【通常時】

レース参加者(当該レース主催者発行のクレデンシャル保持者)以外の入場を認める。

#### 【まん延防止措置/緊急事態宣言発令時】

レース参加者(当該レース主催者発行のクレデンシャル保持者)以外の入場を認めない。

##### 2. 検温について

入場ゲートにおきまして検温を実施させていただいております。37.5度以上の発熱がある方は入場をご遠慮いただきますので、ご了承いただきますよう宜しくお願い申し上げます。そのほか、以下の項目に該当される方のご参加・ご来場はお控えいただきますようお願いいたします。

- ① 37.5度以上の発熱がある場合
- ② 以下の症状のある方、体調がすぐれない方
  - \* 味覚異常 \* 嗅覚異常
  - \* 風邪の症状（1つ）+新型コロナウイルス罹患もしくは罹患疑い者との濃厚接触があった
  - \* 風邪の症状（1つ）+新型コロナウイルス流行地域からの来場
  - \* 風邪の症状（2つ以上）
  - ※風邪の症状…発熱、のどの痛み、咳、頭痛、倦怠感（だるさ）、下痢、息切れ
- ③ 当日から過去2週間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬をされた方
- ④ 同居家族や身近な知人、同僚等に感染者あるいは感染が疑われる方がいらっしゃる方

※なおドライバー/ライダーおよびチームスタッフの皆様が上記に該当しないことを確認させていただくため、全てのドライバー/ライダーおよびチームスタッフ(パドックに入場される全ての方)を対象にレース参加に関する事前体調確認フォームへのご回答をお願いいたします。

3. 海外渡航から帰国後 14 日以内の方について  
体調確認フォームにて「厚生労働省から指定された待期期間の完了確認」についてご回答をお願いいたします。  
※入国者健康管理センターからの待期期間が完了した方のみ来場可能です。  
※確認の結果、詳細情報をお伺いする場合がございます。
4. 参加者および招待者を含む同伴者（以下同伴者と略）も**来場時に必ずマスクを着用**し、ソーシャルディスタンスを保つことに努め、**特に他人との会話、メディア対応など発声が必要となる場面ではマスク着用**に留意してください。  
マスクの着用については、行政・関連団体の方針を受け、段階的に緩和し、変更があった場合には適宜告示します。
5. 会話をする際は、可能な限り真正面を避けてください。
6. 咳・くしゃみをする場合は、マスクやティッシュ、ハンカチ、袖口等で口や鼻をおさえる「咳エチケット」にご協力ください。
7. 参加者および同伴者はピットなど長時間の滞在が想定するスペースにおいて、自発的に換気をするようお願いいたします。
8. 打合せ等を行う場合は可能な限り野外で、短時間での実施をご検討ください。
9. 滞在先へ戻った際、またはイベント終了後にご帰宅された際には、新しい生活様式に基づき、シャワーを浴びてください。
10. 参加者および同伴者は、トイレで汚物を流す際にはトイレの蓋を閉めてください。
11. 参加者および同伴者は、施設滞在中、手指の消毒、こまめな手洗い・うがいを心がけてください。
12. 鈴鹿サーキット 連絡先登録フォームご活用をお願い。  
万が一、同じ日に来場されたお客様に新型コロナウイルス感染が確認された場合に本フォームにご登録いただいたメールアドレスへご連絡いたします。ご登録は下記 URL よりお願いいたします。  
<https://mls.mobilityland.co.jp/form/InquiryInformation.aspx?formNo=qFQ%2f%2bkHxq6k%3d>
13. 新型コロナウイルス接触確認アプリ COCOA ご活用をお願い。

#### 【感染症予防対策】

1. 飛沫飛散を防止するため、ハンドドライヤーの使用は当面の間ご利用いただけません。
2. 来場後に発熱者や具合が悪くなった方がいらっしゃる場合は、お近くのサーキットスタッフにお申し出ください。
3. 選手受付など参加者の皆様が多く集まる場では、可能な限りクラスを分散させたくてソーシャルディスタンスを確保し、人が密集する状況を極力減らします。また、プリーフィングはホスピタリティテラス等、風通しの良い場所や屋外で実施いたします。
4. 感染予防や拡散防止のためにスタッフやオフィシャル、警備員等運営側がマスクを着用して業務に従事いたします。
5. 関係者の中から感染者が発生した場合または感染情報を得た場合は、これを関係者間で共有し症状の確認を行うと共に、保健所への連絡を行います。
6. 感染、または感染の疑わしい人が発生した場合は、まずは車や部屋の中に隔離して他者が接触しないように徹底します。また、その人物に関わった他者については拡大しないようにその関係者以外との接触を避けるように努めます。その後保健所への連絡を行い、保健所の指示に従い医療機関の受診や他者との接触を避けた状態での隔離を継続します。
7. 高齢者や持病のある方については感染した場合の重症化リスクが高いことから更なる対応を検討します。
8. 観覧エリアが指定されるレースイベント開催時には、ソーシャルディスタンスを考慮した配席・入場になるよう適切に管理いたします。
9. 地域行政との連携を図り、必要に応じた対策を講じます。

以上